### ■開催日時

12月2日(日)

開場13時30分 開演14時

■場所 高知工科大学講堂

無料(要入場整理券)

※入場整理券は、11月5日(月)9時 から、中央公民館・生涯学習振興課 各支所の分室で配布します。

■託児 未就学児は入場できない ので、事前に託児をお申し込みく ださい。

※要事前申込(11月16日(金)まで)

問い合わせ先 中央公民館

## 美市青米级1012

## 小佐井淑子さん

東京藝術大学音楽 学校を経て、東京

卒業。虎ノ門ホー

します。

野々を巡るイ

歴史スポットなど、秋の里ります。 轟の滝や猪野々の野々を巡るイベントを開催すれる ま井勇の歌碑がたつ猪

時)

記念館

【行程】

記念館集合

品・渓鬼荘見学 念館集合 (10

歴史スポットなど、

辺散策→解散

(15時30分)

轟の滝→

昼食・休憩→

周

NHK午後のリサイ

土佐山田町出身 鏡野中学校卒業 大阪教育大学卒業 同大学専攻科修了。 1996年、大阪フ ィルハーモニー交 響楽団にトップ奏 者として入団。同

秋月孝之さん

年日本音楽コンクールに入選する。 現在、オーケストラ奏者だけでなく、 関西を中心にソロ、室内楽と多方面 で活躍し、大学や高校で後進の指導

# にもあたっている。

三谷真紀さん 土佐山田町出身

鏡野中学校卒業 土佐女子高等学校 を経て東京芸術大 学音楽学部器楽科 卒業。NHK新人オ -ディションに合 格し『FMデビュー

首まで。学生の部 【作品】一般の部= ■作品募集要項

2

※定額小為替または現金書留で、でも千円)。学生の部無料

【出詠料】2首千円

 $\widehat{1}$ 

首

開催される第16回大会の作

来年の3月9日

土

に

用の有無を明記すること。会当日の出欠・送迎バス利

品を募集します。

以下

首まで。

【応募締切】

(高校生

投稿時に納めてください。

リサイタル』に出演。ノースウエス タン大学でスペシャルスチューデン トコースを修了。渡米中、オーボエ 奏者として活動。現在、東京フィル ハーモニー交響楽団のオーボエ奏者。

年齢・性別・電話番号・大原稿用紙に、住所・氏名・題は自由。応募用紙または

聞歌壇選者) ▽井上

上佳香

(高知新 (「音」

【選者】▽玉井清弘

日(金)※当日消印有効

い合わせ先

吉井勇記念館

2

58

石丸美佳さん 土佐山田町出身 鏡野中学校卒業 中学校<mark>で当初希望</mark> したオーボエには 空席が無く、可愛 い先輩がいたコン トラバスに出合い、 クラブに没頭した

10時集合

※小雨決行

【定員】

20 人

※要予約

**帰り** 15時40分発 (JR美良布駅9時40分) (JR美良布駅9時40分)

【日時】10月27日(土)山散策をお楽しみください。

香美市役所本庁舎前より、【無料送迎バス】

甲藤さちさん

土佐山田町出身

鏡野中学校卒業

香川県明善高校音

楽科を経て、東京

藝術大学音楽学部

卒業。第53回日

本音楽コンクール

入選。1985年第

2回日本フルート・コンヴェンショ

ン・コンクール第1位及び委嘱作品

最優秀演奏者賞受賞。1987年東京

交響楽団入団、1990年より同楽団

首席フルート奏者として現在に至る。

3年間を過ごす。山田高校、京都市 立芸術大学、同大学院を修了。ベル リンに留学し、音楽漬けの日々とド イツビールを堪能して帰国。現在、 京都市交響楽団副首席奏者。

館料・保険込、

お弁当・お茶付き

【申込締切】

10月19日 (金)

※予約時申込

第 16 回

吉井勇顕彰短歌大会

**【参加費】**2000円※入

藝術大学音楽学部 器楽科ピアノ専攻 ルでの卒業演奏会

タル、東京文化会館推薦音楽会、横 浜イギリス館コンサートなどに出演 <mark>ソロリサイタルで、高知県芸術祭優</mark> 秀賞を受賞。高知学園短期大学非常 勤講師。元四国女子大学非常勤講師。

猪

野々

ゥ

ォ

キング

### 良 布 句 会

◆ 美

香美市文芸

果外車増ゆる国道夏休 初栗の棚に積まるる郷の市 秋めきて一番星の色増せり 秋めきて一番星の色増せり 膨れたる蚊の腹黒し我が血なり 避け場なき昼の日ざしに早稲を刈る に選 実話小説広島忌

秋風や一汁三菜食旨し病葉を時に散らして過ぎし風いない。

声

初美

一般投稿作品

岡崎桜雲

選

手の平の砂を見つめた青い夏朝役に忘れかけたる汗を覚く

千 茂 江

帰省子の去りし座敷の広さかな

中村

紫乃 児未

上池

楮佐古きよ

ほ < 俳 句 会 **\** 

か

孫踊るよさこい祭りなつかしや十六夜や御在所山の仄明りひと本の草抜きもせず酷暑かな

家元の枝なで優雅に舞ふトンビ こおろぎの安らぎ誘う夜の声 神母の木の橋流されし繁藤忌

山山森﨑崎本

景 貴 寿 幸 牧 友子 子 美 美 子 則

三木 福留 原 畠山

荒木

五百蔵利美

崎

雨風の

機嫌を見つつ大花火

ンの間稲穂の黄の

い映えて

大場比奈子

英身 雅也

久々の高野の宿り星涼し大雨のダム湖渦巻き瀬を

ダム湖渦巻き瀬をなして

オクラとは只管空を目指すもの炊き立ての飯の山盛り盆供かな四万十の帆掛け舟母や鮎跳ねて四方十の帆掛けっないはいないはいない。 会葬の凡てに親し片かげり 文机の一輪挿しに十薬を勢くを 反抗期まだ来ぬ孫と夏休 あと一品出番いつでも冷奴 秋暑し地軸いくぶん狂ひしか 静脈の浮く日浮かぬ日夜の秋 うしろより俳句の就いて来る残暑 白雲や野は秋風のなすがまま 風呂敷を綺麗にたたむ残暑かな 海鳴りの地を這うて来るタイフーン 奥宮かなえ 真紀子 甲藤

山崎森 宮間 前 田 吾 野村 山崎 市 田 吾 野村 田 吾 野村 田 吾 野村 田 吾 野村 工 子 で た で し 代 と 子 で み 石 

 津田吾燈人

 小松
 隆之

 小石
 春前

 型
 東

来し方を語り夫婦の夕端居迎火の風に消えしは父の顔終戦日ラジオの音も聞き取れず

坂山崎

洋道鈴弘信子子子子

鹿の子百合す

っくと伸びて二十歳の娘

利 古 川

が

4

野

俳

句

会

内ゆ ろ草 かり

露時雨起き抜けという宮掃除

土 佐 山 田 町 俳 句 会

**\*** 

若くして露と消えたる身の数多夏かげろう糀屋跡に野猫いるゆるるかにダリの絵ゆがむ二日月 秋の土浅く耕す長柄鍬口ずさむ笛吹童子望の月 帰省してぐんと伸びたる背丈かな 前田美智子 橋本 昭和 韮生 西安内丸 笹岡 英 道 彦 槇子

今月のキラリ

広報委員会

に、長い、長い夏の終わりを思うのであるであったが、夜が更けて聴くこおろぎる暑、豪雨、台風の襲来など、散々な今 こおろぎの安らぎ誘う夜の声 散々な今年の 0 る。 声

卓雄

## 俳句・ 短歌の投稿方法

▼投稿方法は自由。 住所、 氏名、 電話番号を明

、選者の添削を不要とする方は添削不都合により掲載されない場合がありま前月の1日までに投稿してください。個数月、短歌は奇数月に掲載します。

782 投稿先

吉井勇記念館だよ